

代執行ができるとしているが、所有者に連絡が取れない場合の費用の負担について。

所有者に連絡が取れない場合は、所有者の把握に努めるが、それでも連絡が取れない場合は市の負担となる。なお、費用請求の対象者は所有者等である。

**賛成全員で可決**

◆地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

近隣地区との地区計画の内容の違いについて。

吉川美南駅東口周辺地区に地区整備計画を定めたのは、商業・業務ゾーンと産業ゾーンである。西口との違いは、商業・業務ゾーンは、多機能型のまちを目指しているため、ホテルなどの建設を可としている。また、道路境界線からの壁面後退について、西口では2メートルだが、東口の東口駅前通り線は、より開放的な道路空間を形成するため3メートルとしている。

**賛成全員で可決**



(跨線橋から見る吉川美南駅東口開発の様子)

◆吉川市一般会計予算

市民参加推進費・第4次男女共同参画基本計画策定のための基礎調査について。

今回の調査はインターネットを利用し、全体の約13% (67名) がウェブ回答だった。今後も様々な手法を活用し、多くの方から回答をいただきたい。

建築指導費・耐震診断・改修の補助の妥当性について。

市内建築士の団体と調整をした金額で、市民への負担は少ない。改修費用は、工事費を150万程度と見込んでおり、改修として満足できると考えている。

**賛成多数で可決**

一般会計補正予算  
こんなことに使われます

●令和2年度一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出にそれぞれ9495万6000円追加し、総額は320億8204万円となりました。(2月臨時会)

●新型コロナウイルス接種事業

9495万6000円  
接種券・予診票などの作成や、医療従事者等分の予防接種を行います。(※3月定例会において、一部を減額し、令和3年度予算に計上しました。)

●令和2年度一般会計補正予算(第9号)

歳入歳入予算にそれぞれ1億5405万3000円を追加し、総額は322億3609万3000円となりました。

●橋りょう維持補修事業

4422万円  
道路や橋梁の維持管理をしていくため、近接目視による道路ストック点検を実施するほか、関橋の補修工事を行います。

●障がい者安心暮らしサポート基金積立事業

1800万円

障がい福祉サービス利用者の保護者からの寄附金を「障がい者が愛着のある吉川市で親亡き後も安心して暮らしていくためのサポート基金」へ積み立てます。

●線越明許費

小学校トイレ改修事業など19の事業を令和3年度へ繰り越します。

●令和3年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出にそれぞれ4億7598万7000円を追加し、総額は230億5598万7000円となりました。

●新型コロナウイルス接種事業

4億1674万7000円  
全市民を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種を行います。

会場に行くことが困難な65歳以上の要介護者等を対象にワクチン接種会場までの移動支援を行います。



(職員によるデモンストレーションの様子)

●新型コロナウイルス感染症対策事業

900万円

市内の高齢者及び障がい者を対象とした入所施設におけるクラスター発生を防止するため職員のPCR検査費用を補助します。

●商業活性化推進事業

5024万円

新型コロナウイルスの感染症拡大に伴う事業者へ支援策として感染症防止対策経費や飲食店等のデリバリーに係る経費等に対して補助金を交付します。